

町民のみなさんと歩む

木古内町

議会だより

vol.152

令和2年11月1日発行

- 発行／木古内町議会
- 編集／議会だより編集特別委員会

〒049-0422北海道上磯郡木古内町字本町218

TEL. 01392-2-3131 FAX. 2-3622

<http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/kikonaityougikai/kikonaityougikai.htm>

木古内町議会

検索

第1回木古内・知内ライオンズ杯争奪少年野球大会
木古内ジュニアホークス優勝!!

木古内・知内ライオンズ杯争奪

少年野球大会



心をひとつに!
絆 目指せ頂点!

contents

定例会・臨時会

P2

4議員が町政を問う

P4

特集1 意見書って何?

P9

平成31年度決算審査特別委員会

P10

総務・経済常任委員会報告

P14

お知らせ ニュース&イシフォメーション

P15

町民インタビュー

P16

9月定例会

可決された 主な議決事項

議案第1号
令和2年度木古内町一般会計補正予算(第8号)

議案第2号
令和2年度木古内町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

議案第3号
令和2年度木古内町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

議案第4号
令和2年度木古内町国民健康保険病院事業会計補正予算(第3号)

議案第5号
令和2年度高齢者介護サービス事業会計補正予算(第2号)

議案第6号
令和2年度木古内町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

議案第7号
令和2年度木古内町下水道事業特別会計補正予算(第2号)

議案第8号
木古内町議會議員及び木古内町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定について

議案第9号
木古内町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例について

議案第10号
北海道市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する協議について

議案第11号
北海道町村議會議員公務災害補償等組合規約の一部を変更する協議について

議案第12号
北海道市町村総合事務組合規約の一部を変更する協議について

議案第13号
木古内町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

議案第14号
令和2年度木古内町国民健康保険病院事業会計補正予算(第4号)

小中学校へエアコン設置

各教室の換気機能向上

来年度から運用へ

一般質問
4議員より

同意案
教育委員会委員に
竹田光伸氏

同意案
教育委員会委員に
竹田光伸氏

木古内町立木古内小学校



木古内町立木古内中学校

令和2年9月定例会は、9月11日から18日まで開催され、11日は令和2年度一般会計のほか6会計の補正予算、条例の制定等の議案13件、同意案2件などを可決しました。

また、平成31年度各会計決算認定については、特別委員会へ付託されました。(詳細は10ページ)

また、一般質問では、安齋議員、竹田議員、廣瀬議員、相澤議員の4名から出され活発な議論が交わされました。(詳細4ページ)

意見書

各関係大臣へ

意見書3件を提出

意見書案の審議では、3件を原案のとおり可決しました。

○松前半島道路の整備促進を求める意見書
・提出者 幸成者
・賛成者 幸成者
・賛成者 幸成者
・賛成者 幸成者

○新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対する、地方税財源確保を求める意見書
・提出者 幸成者
・賛成者 幸成者
・賛成者 幸成者
・賛成者 幸成者

○松前半島道路の整備促進を求める意見書
・提出者 幸成者
・賛成者 幸成者
・賛成者 幸成者
・賛成者 幸成者



木古内町立木古内小学校



最終日の18日には、議案1件、閉会中の事務調査の発議案1件、意見書案3件を可決し閉会いたしました。

○国土強靭化に資する道路の整備等に関する意見書
・提出者 吉田議員
・賛成者 手塚議員
・賛成者 東出議員

○新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対する、地方税財源確保を求める意見書
・提出者 新井田議員
・賛成者 安齋議員
・賛成者 相澤議員

木古内町教育委員会委員の任期満了に伴い「竹田光伸」氏を任命することについて提案がありました。そこで、「竹田光伸」氏を任命することについて提案がありました。



黒崎光憲氏

固定資産評価審査委員会委員に
黒崎光憲氏

質

疑

**中小企業・企業経営
支援資金について**
次年度以降の対応は

吉田委員 木古内町中
小企業・企業経営支援
資金について、使用し
た事業者には評判が良
い事業です。しかしこ
のコロナ禍において、
原資を準備できない事
業者もいると聞いてい
ます。

ス車両更新補助金にお
いて、コロナの影響で、
更新するのが厳しいと
いう説明でした。当初
は年次に基づいて、安
心安全のためにバスを
更新するということで、
町が補助するというた
めの予算。それを業績
の実態・現状の中で更
新をしないということ
で良いのか。

現在の制度では、支
払後に補助金が交付さ
れる制度ですので、担
当課として、この制度
に対してどういうふう
な対応を考えているの
か。

片桐産業経済課長 担
当課として、そのよう
な声も聞いております
ので、次年度の予算編
成までの間に町のスタ
ンスを決め、商工事業
者と意見交換を行ない
ながら事業の可否はもち
ろんのこと、2年半に
わたる事業の効果など
も検証した上で、財源
の考え方や事業の規模
等を十分精査した上で、
議会へお示したいと考
えています。

補正予算の主な事業

○木古内エール商品券
配布事業

4千200万円

○木古内町スポーツセ
ンター換気システム
改善事業

5千500万円

○新生児エール事業

100万円

○木古内町産業会館感
染防止事業

100万円

○児童福祉施設等従事
者支援事業

150万円

○町内イベント等にお
ける安全・安心確保
事業

310万円

○健康管理センタ－空
調設備整備事業

430万円

○声かけ訪問世帯への
花き配布事業

10万円

○木古内町学生等就学
エール事業

250万円

**中学校のエアコン
設置のプロセスは**

西山生涯学習課長 工
アコンを設置するにあ
たり、学校との協議の
中には、普通教室、特
別教室、保健室以外の
教室については、協議
の中に入つておりませ
ん。

廣瀬委員 設置場所と
いう部分で、音楽室等
も必要と思うが、設置
教室を決めたプロセス
は。

可決された 主な議決事項

- 議案第1号 令和2年度木古内町一般会計補正予算（第7号）
- 議案第2号 令和2年度木古内町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第3号 令和2年度木古内町国民健康保険病院事業会計補正予算（第2号）
- 議案第4号 令和2年度木古内町下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第5号 木古内町介護保険条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第6号 木古内町防災行政無線更新工事請負契約の締結について
- 議案第7号 木古内町スポーツセンター外壁・屋外建具改修工事請負契約について
- 承認第1号 専決処分の承認を求めるについて

質

520万円

廣瀬委員 町内イベン
ト等における安全・安
心確保事業で、非接触
体温計及びサーマルカ
メラの購入費といふこ
とですが、使用するに
あたり、入場制限の方
イドライン等の整備は
どうなつているのか。

羽沢副町長 発熱者が
いた場合には、入場・
事業への参加等はご遠
慮いただきという形を
とろうと考えております。

町としてのマニユアルは特段、整備は現時
点ではしておりません
ので、あくまでも保健
所等からの指導に沿つ
た形で、受診等をして
いただればというふう
に進めていきたいと思
つております。

**松前路線バス車両更新
事業は、安心安全を維
持することは可能か**

平野委員 松前路線バ
ス車両更新補助金にお
いて、コロナの影響で、
更新するのが厳しいと
いう説明でした。当初
は年次に基づいて、安
心安全のためにバスを
更新するということで、
更新するということで、
町が補助するというた
めの予算。それを業績
の実態・現状の中で更
新をしないということ
で良いのか。

**木村まちづくり新幹線
課長** 車両更新の補助
事業ですが、事業者か
ら、車両の更新につい
て困難であると申し出
がありました。新型コ
ロナの影響で乗客が減
少したため、事業者が
資金を用意することが
困難であるということ
で、町で協議し承し
たもので。ただし、
バスについてはかなり
老朽化していますので、
函館市内の路線バス含
めて、車両繰りの中で
対応していくことと
です。

**議会閉会中の所管事
務調査項目の承認**

議会閉会中の総務・
経済常任委員会所管事
務調査項目を承認しま
した。

建設水道課

・発注工事の現地調査
について

・水道事業会計及び下
水道事業会計の上半期
収支状況について

【病院事業】

- ・国民健康保険病院事
業会計及び高齢者介護
サービス事業会計の上
半期収支状況について

令和2年第3回臨時
会は、7月22日に開催
され、令和2年度一般
会計補正予算、条例制
定等の議案7件につい
て、可決しました。

その他は令和2年度
一般会計補正予算の專
決処分について1件が
承認されました。

議案第1号について
は、新型コロナウイル
ス感染症対応地方創生
臨時交付金に関する補
正予算が主なものとな
つており、可決した事
業は、下記のとおりで
ます。

○健康管理センタ－空 調設備整備事業	10万円
○声かけ訪問世帯への 花き配布事業	430万円
○木古内町学生等就学 エール事業	250万円
○消防署資機材整備事 業	

町としてのマニユアル
は特段、整備は現時
点ではしておりません
ので、あくまでも保健
所等からの指導に沿つ
た形で、受診等をして
いただればというふう
に進めていきたいと思
つております。



一般質問

4名の議員が 町政を問う



一般質問は、定例議会（年4回）において、町政全般にわたる事項を議員が質問を行い、新たな政策の提案や意見、是正を求めるものです。



安齋 彰 議員

1 合同納骨塚の建立について

竹田 努 議員

1 新型コロナ禍における人口減少対策と 財政対策について

2 災害（豪雨）対策について

廣瀬 雅一 議員

1 子どもたちが利用する施設の 環境整備について

相澤 巧 議員

1 インフルエンザ予防接種の無償化について



定
例
会
一
般
質
問

特
集

決算審査特別委員会

常任委員会

お
知
ら
せ



安齋 彰 議員
Anzai Akira

問 合同納骨塚の早期建立を

答 実現に向けて具体的な検討を進めていきたい ——町長

当町では少子高齢化が進んでおり、お墓の維持管理や継承が困難な方が増えている状況です。

また、身寄りのない高齢者や居所不明者が町内で亡くなられた場合は、町が火葬し、お骨は町内の寺院に預かっている状況と聞いています。このような実態がありますので、合同納骨塚の建立は早期に実現するべきと考えます。

お墓の維持管理や継承が困難な方が増加する理由として、私が議員であった昨年の第3回定例会で一般質問を行つております。合同納骨塚の必要性につきましては、十分認識しております。

町も令和2年度の早い時期に関係団体との会議を開き、合同納骨塚建立に対するご意見を伺う予定でございましたが、新型コロナ感染症の拡大により会議を開くことができませんでした。

今後、新型コロナ感染症の状況を見ながら、各墓地管理委員会並びに石材業者との会議を開催し、合同納骨塚建立に関する説明を行う中でご意見を伺い、実現に向けて具体的な検討を進めていきたいとそのように思つております。

合同納骨塚の建立については、前町長より前向きに検討する旨の回答をいただいておりますが、建立に向けておりの動きが見えません。

そこで、合同納骨塚の建立に対する進捗状況について町長に伺います。

鈴木町長 合同納骨塚の建立につきましては、私が議員であった昨年の第3回定例会で一般質問を行つております。

合同納骨塚の必要性につきましては、十分認識しております。

町長は、町議会議員であつた頃から心配されていたことなので、精力的に進めら

れているものと考えておきました。確かに、コロナウイルス感染拡大の影響はあつたと思

います。

近隣の市町では、すでに合同納骨塚の建立設置をされているところがあります。ぜひ早期実現のため、計画を進め実施していただきたいと考えます。また、この墓地の管理はどのようにしたいと考えていますか。

鈴木町長 現在、道内でも20箇所以上あります。しかし、大事なのは納骨、埋葬は、墓地以外の区域にこれを行つてはならない」と定めているからです。

近隣の市町では、すでに合同納骨塚の建立設置をされているところがあります。ぜひ早期実現のため、計画を進め実施していただきたいと考えていますか。

鈴木町長 現在、道内でも20箇所以上あります。しかし、大事なのは納骨、



竹田 努 議員
Takeda Tsutomu

問 人口減少対策に対する新たな施策は

答 生まれてくる子供に、町を上げて歓迎する方策を検討 —— 町長

今後、どのような「まちづくり」に向かって行くのか、次の2点についてお尋ねします。

質問1 人口減少対策に対する新たな施策の考え方があるのか。

鈴木町長 少子化対策として、生まれてくるお子さんに対し、町を

挙げて歓迎するような方策を検討しています
「子は宝」であり、木古内の未来のために少子化対策にしっかりと力を入れてまいります

鈴木町長 木古内町地域防災計画の心構えは、域防災計画の水害予防計画及び水防計画に定められておりますので、これに沿つて対応します。

また、洪水ハザードマップにつきましては、来年度更新をして町民の皆さんに配布します。

質問2 木古内川、佐女川の中州の雑木処理についての考えは。

新型コロナウイルス対策を踏まえた避難所運営マニュアルを作成しました。例年行つてはる防災訓練については、今年度は実施しませんが、新型コロナウイルスの感染症拡大防止を踏まえた職員間での避難所運営訓練はやつていきたい。

我が町も豪雨等への対策が必要だと感じて
いることから、災害対応策に関する町長の考
えをお聞きします。

をして対応します。

豪雨による河川の氾濫が全国で発生

当町も対策が必要

近 年、豪雨による河川の氾濫が全国で発生しており、今年の被害状況を見ても一級河川等が目立ち、甚大な被害をもたらしてい

質問3 鈴木町長　過去の浸水個所の再点検の考えは。

2020.11.1 Vol.152 本吉内町議会だより 6



廣瀬 雅一 議員
Hirose Masakazu

問 保育園に冷房設備の設置など、環境整備に対する助成を

答 保育園と協議を進め、必要があれば支援方法を検討する —— 町長

**子どもたちが
利用する施設の
環境整備を**

先の臨時会において議決されました健康管理センター・空調設備整備事業の冷房設備設置、また今定例会で提案されている学校施設空調設備のエアコン設置等、当町の未来を担う子ども達への熱中症対策として、事業が実施される予定ですが、子ども達が利用している施設は小中学校や健康管理センターだけではありません。

当町にある保育園に対しても、熱中症対策・換気をすることによる感染防止対策として、冷房設備の設置など環境整備に対する助成が必要と考えておりますが、町長の見解を伺います。

鈴木町長 保育所における感染症対策につきましては、国が提唱する「新しい生活様式」

に沿って、手指・玩具等の消毒やマスク着用をはじめ、行事の開催を自粛や規模の縮小により密接・密集を避けるなど、最大限、園内での感染のリスク軽減に努めており、それを保育園や子ども達にご協力いただいている状況です。

しかし、気温や湿度の高い日におきましては、園舎の内外を問わず、マスク着用による熱中症を防ぐために、園児同士が一定程度の距離を保ちながら、マスクをはずして保育をする環境が余儀なくされています。

冷房設備等保育の環境の整備をすれば、気温や湿度が高い日でも、園舎内において、汗ばむこともなくマスクを着用しながらの保育も可能となるという考え方もあることから、冷房設備等の必要性については、十分理解いたし

ます。今後は、保育園側とも協議を進めて、保育園が必要だという判断のもとに設置する場合は、支援についてほどよいのかしっかりと協議をし、検討していくたいと思っております。



現在の永盛保育園



現在の木古内保育園

再質問

今回の健康新規理センターの空調設備

や学校施設の空調設備の計画段階において、保育園に対する計画、若しくは民間施設について、題材に上がったのかどうか。

羽沢副町長 公共施設

という部分での検討はいたしましたが、民設民営での保育園に対しての検討というのは、その時点ではしていなかつたというのが現状です。

相澤 巧 議員
Aizawa Takumi



問 重症化を防ぐため、インフルエンザ予防接種の無償化を

答 ワクチンの供給量を考慮し、町の費用負担制度を維持 —— 町長

新型コロナウイルス感染症は、首都圏や大都市圏などで感染が続いており、道内でも道央圏を中心に感染が収まらない状況にあります。

これから冬が近づいてくれば、インフルエンザが流行する時期と重なってしまいます。インフルエンザの症状は、発熱、鼻水、喉の痛みなど、新型コロナウイルス感染症と似た症状が現れるということがあります。どちらの感染症にしても重症化しないようにすることが重要と考えところです。

新型コロナウイルス感染症のワクチンは、まだ完成しておりませんが、インフルエンザのワクチンは接種することができます。多くの町民が、インフ

ルエンザの予防接種をすることで、重症化を防ぐことにつながると考えています。

インフルエンザ予防接種の無償化を

当町においては、インフルエンザの予防接種における個人負担は、18歳までは無償、65歳以上は一部助成となっていますところですが、このコロナ禍において、重症化を防ぐことを考慮し、町民は全員無償で接種すべきと考えているところですが、町長の見解を伺います。

鈴木町長 季節性インフルエンザの予防接種において、当町では18歳になる年度までは無償、そして65歳以上及び60歳から64歳までの一部の障害者のかたなど予防接種法に基づく定期接種の対象者は千円の個人負担で接種ができるよう、町が費用の負担をしております。

昨年と比較いたしまして7%増、約6千300万人分となる見込みです。一方、当町において、ワクチンを納品している業者に確認したところ、確実に納入できるワクチンの数は、昨年

と同程度のことであり、町内の二つの医療機関においても同様であることなどを確認しております。

このような状況の中で、全町民を無償化し、接種希望者が大幅に増えた場合、医療現場の混乱を招く恐れ、高齢者や持病がありリスクの高い人、そして子ども達など、本来であれば予防接種を必要とする方がワクチン不足により接種できなくなる懸念があり、これは絶対にあつてはならない

なると 생각ています。インフルエンザや他の疾患も含めて、重症化をしないことが病院の負担を減らすことに発生した場合、医療従事者の肉体的・心理的な負担も相当なものになります。

したがいまして、議員のインフルエンザワクチンを接種していただきたいと思います。

化をしないことが病院の負担を減らすことにつながり、病院の負担軽減によって、余裕ができる中で、医療が受けられるということが住民及び病院の安心にもつながるのではないかと考えるところです。

ですが、我が町のワクチンの供給量等を考慮いたしますと、これまでどおり予防接種の優先度を考慮し、町の費用負担制度を維持していきたいと考えております。

特集1

意見書って何？

松前半島道路の整備促進を求める意見書

提出者 廣瀬 雅一

松前半島道路は、北海道松前町から北海道新幹線木古内駅周辺や函館・江差自動車道茂辺地木古内道路に接続する路線で、平成10年に地域高規格道路の計画路線に指定された。

現道の国道228号線は、昭和63年に旧国鉄松前線が廃止となって以降、当該沿線地域の人・物の流通を担う唯一の道路として地域を支えている。

しかし、急峻な地形と津軽海峡に挟まれた海岸線に位置しているため、台風や低気圧による大しき、落石などにより通行止めがたびたび発生し、北海道新幹線開業を機にした観光や産業振興、高齢化が進む地域住民の生活、医療施設への救急搬送や通院などに不安を抱えている。

また、平成29年2月に北海道が公表した「北海道日本海沿岸の津波浸水想定」は、稚内市から松前町までの日本海沿岸部での最大クラスの津波浸水を想定しているが、高波・波浪時には頻繁に越波し通行止めとなる福島～松前間の脆弱性を一層、際立たせる結果となった。

以上のことから、災害に強く、渡島西部のブランド力のある農水産品を安全、確実に出荷でき、救急搬送の速達性・定時性を確保し、救命率の向上を図る松前半島道路の早期整備は、沿線住民の長年の悲願である。

については、本路線の一日も早い整備と開通が確実なものとなるよう強く要望する。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

提出者 新井田 昭男

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影响をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体は、福祉・医療・教育・子育て・防災・減災、地方創生、地域経済活性化、雇用対策など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう強く要望する。

意見書とは、地方自治法第99条に、「議会は、地方公共団体の公益に関することについて意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」とされています。

具体的には、議員が所定の賛成者とともに発案して本会議にはかり、議長名で国会又は関係行政庁に提出します。

今回は、令和2年第3回定例会で採択された意見書を紹介いたします。

国土強靭化に資する道路の整備等に関する意見書

提出者 吉田 裕幸

北海道は、豊かで美しい自然環境や広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食など、多様な魅力を有しており、国内外より訪れる観光客の増加が続いているが、今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本道の経済は食産業や観光業、農林水産業など幅広い分野において、大きな打撃を受けている。

今後は、感染抑制のための取組を継続しながら、経済活動との両立を図ることや復興に向けた取組を加速することが必要であり、そのためには、北海道の強みである「食」や「観光」に関連する地域（生産空間）が持つ潜在力が最大限發揮されるよう、生産性の向上に資する高規格幹線道路ネットワークの早期形成や機能向上が必要不可欠である。

また、本道は近年、豪雨、暴風雪、地震、津波などの自然災害時に発生する交通障害、多発する交通事故、道路施設の老朽化など、様々な課題を抱えている。加えて、本州に比べ積雪寒冷の度合いが特に甚だしく、除排雪等に要する費用も多額となっている。

こうした中、地方財政は依然として厳しい状況にあることから、国と地方の適切な役割分担のもと、道路整備・管理に必要な予算を安定的かつ継続的に確保することが重要である。

よって、国においては、国土の根幹をなす高規格幹線道路から住民に最も密着した市町村道に至る道路網の計画的・体系的整備の必要性や、新型コロナウイルス収束後の物流・観光をはじめとする経済活動の復興における道路の重要性などを踏まえ、より一層の道路整備の推進や管理の充実・強化が図られるよう、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

平成31年度 決算審査 特別委員会

平成31年度全10会計の 決算を認定

9月11日と18日の定例会では、平成31年度10会計決算を議長と監査委員（新井田議員）を除く全員で構成する決算審査特別委員会（東出委員長）を設置し、付託しました。

この特別委員会では、平成31年度一般会計決算のほか9会計を審査し、9月18日に所見を付して全会計を認定しました。

決算審査特別委員会 に付託された案件

認定第1号 平成31年度木古内町一般会計決算認定について

認定第2号 平成31年度木古内町国民健康保険特別会計決算認定について

認定第3号 平成31年度木古内町後期高齢者医療特別会計決算認定について

認定第4号 平成31年度木古内町国民健康保険病院事業会計決算認定について

認定第5号 平成31年度木古内町簡易水道会計事業決算認定について

認定第6号 平成31年度木古内町高齢者介護サービス事業会計決算認定について

認定第7号 平成31年度木古内町介護保険事業特別会計決算認定について

認定第8号 平成31年度木古内町介護サービス事業特別会計決算認定について

認定第9号 平成31年度下水道事業特別会計決算認定について

認定第10号 平成31年度木古内町介護老人保健施設事業清算特別会計決算認定について

町税・各種使用料等は、高い収納率

地理的条件にあつた防災計画を進めるべき



決算審査特別委員会
委員長 東出 洋一

自主財源である町税及び各種使用料等の収納率については、鋭意努力された結果、前年度より高い収納率となつたことに関し、高く評価するものである。今後も収納率向上に向け、引き続き努力されるよう期待する。

防災対策については、全国的に災害が発生しております。行政として町民の生命財産を守るために、防災・減災を重視し、当町の地理的条件に合った防災計画の策定を行なっており、令和2年2月に発生したコロナウイルス感

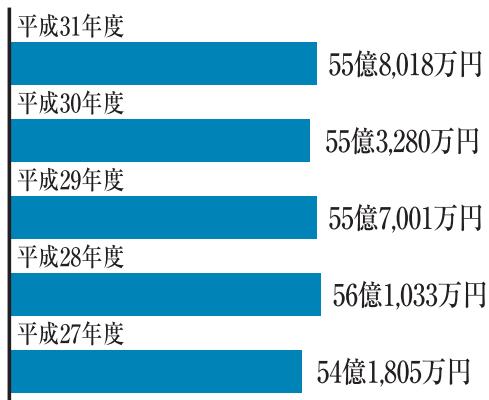
染症の影響もあり、各事業においては、例年よりも多くの不用額が発生している。その中で、不用額に対する説明不足・資料不足等が見受けられる課もあり、大変遺憾に感じる。今後は、事業効果や検証等についても説明を求めるとともに、わかりやすい丁寧な説明を望む。

木古内町の基金と町債（過去5年） (貯金) (借入金)

●基金(貯金)残高の推移《一般会計》



●町債(借入金)残高の推移《一般会計》



平成31年度各会計決算の中で、一般会計については、実質収支5,814千円の黒字となっている。

「審査所見」

防災対策については、町民の命と財産を守るために、防災・減災を重視し、当町の地理的条件に合った防災計画の策定を行なっており、令和2年2月に発生したコロナウイルス感

質 疑 抜 粋

通勤手当が増加
しているが

総務課

ふるさと納税の
見込み額は

竹田委員

実績は480万円ですが、当初どの程度見込んでいたのか。

中山主査

需用費で返礼品を170万円ほど見込んでおり、これが納税額の3割程度であることから、ふるさと納税額は600万円程度見込んでおりました。

平野委員

国が推奨している返礼品の割合が5割程度であるが、実際の割合はどの程度なのか。

中山主査

平成31年度に対し、100万円程度であることから20%ですが、大口の納税者を差し引いた場合は、35%となっています。

中で通勤手当が20万程度増加している。新規採用者の町内在住を推奨している中で、減少すると思いますが、増加している要因は。

中山主査

各会計間での人事異動と町外から通う職員が1名増加しました。

竹田委員

ちょっと暮らし事業では、5件12名の実績となっていましたが、利用された方がどう思ったのかが重要で、それを把握することにより移住に繋がると思うが。

防災会議委員の
目的と意義は

防災会議委員の目的と意義を教えていただきたい。平成31年度の実績がありませんが。

工藤主査

昨年は1回防災会議を開催しておりますが、委員から報酬の辞退があり、執行がありませんでした。

会議を開催できるよう予算措置をしています。

まちづくり新幹線課

ちょっと暮らし住宅事業の検証を

竹田委員

ちょっと暮らし事業では、5件12名の実績となっていましたが、利用された方がどう思ったのかが重要で、それを把握することにより移住に繋がると思うが。

中村主査 5組の内訳は、60代が2組、50代が1組、40代が2組となっています。昨年度、利用された方は、冬期間の生活に不安を持つており、移住には結びついていないと感じています。今後、冬期間の利用について、昨年利用された方へ、引き続きアプローチしています。

空き家リフォーム助成事業は定住対策も該当になるか

安齋委員

空き家リフォーム助成事業で、町内2件とあるが、町内在住者が利用しても、定住ということで該当になるのか。

中村主査

基本的に町外からの移住を想定していますが、定住といふ観点から、今後5年間、町内に居住するという確約をいただき助成対象としています。

観光大使事業の
事業内容と実績は

観光大使に係る事業内容と事業決算について説明願いたい。

畠中主査

需用費の20万円のうち、5万円がチラシ代、残りが食材サンプルの購入費などっています。

秋には東京にある観

光大使が監修している「ラ・ソラシド」で木古内産の食材を使用いたします。3月には鶴岡市において同様の事業を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となります。

安齋委員

空き家リフ

オーム助成事業で、町内2件とあるが、町内在住者が利用しても、定住ということで該当になるのか。

中村主査

基本的に町外からの移住を想定していますが、定住といふ観点から、今後5年間、町内に居住するという確約をいただき助成対象としています。

○翌日に資料提出あり、
審議を再開

竹田委員 観光大使事業での食材について、全て無償で提供したのか。また、事業効果はどうだったのか。

第一佐女川橋の
今後の方向性は

竹田委員 第一佐女川橋の方向性と住民への説明会の実施は。

竹田委員 第一佐女川橋の方向性と住民への説明会の実施は。

木本主査

現在、第一佐女川橋に架かる下水道の設計をしており、早ければ今年度中に撤去する予定です。

00皿提供しておりますので、一定程度のPRはできたと感じております。

平野委員

旅費の地域おこし協力隊の面接で、おこし協力隊の面接ですが、不用額が多いようを感じるが積算の根拠は。

畠中主査

協力隊は、全国に公募しているため、札幌・東京・大阪等での面接に応じるため、予算を確保しています。

建設水道課

構口建設水道課長 撤

去については、町内会の会長に打診しています。説明会에서는, 町内会においては、会長に打診しています。

コロナ禍の中では開催

できず、町内会において何らかの方で周知

していると認識しています。

保健福祉課

高齢者等入浴無料券

の事業拡大

安齋委員 高齢者等入浴無料券は、利用率が

低いと思いますが、利用している人から継続していただきたいとい

う声もあります。

また、1回目を使用

した方に予算の範囲内で再度交付するなど、事業の拡大はできない

が、全ての空き家について募集しているのか。

平野委員 資料の中で現在の空き家戸数は66戸と記載されています。

石川主事 基本的に全て募集していますが、修繕が必要な住宅もあります。

小西主査 66戸中、中野団地で修繕が必要な戸数は30戸程度で、実際の入居率は約90%程度となっています。

屋根の雪下ろし 事業の雇用は

相澤委員 高齢者の屋

根の雪下ろし助成事業は、小雪のため利用者はないようですが、除雪をするための雇用等

はあつたのか。

また、その雇用期間は、どのくらいか。

佐藤主査 屋根の雪下ろし助成事業の臨時職員を1名採用し、そのまま勤務いたしました。期間は3ヶ月です。

羽沢副町長 この事業は、高齢者の方が等しく出歩く機会をつくり、温泉に入つていただく事業です。この事業に

ついては、ひとり12枚を交付しており、今後も事業の拡大はせずに現行どおり事業を進めます。交付率も低いことから、事業内容については、次年度に向けて検討いたします。

産業経済課

薬師山の植栽はいつまで続けるのか

竹田委員 観光振興の一環として、薬師山の芝桜を毎年植栽してい

る状況ですが、今後もするのか

片桐産業経済課長 薬

師山は、今まで毎年、約700万円程度かかっています。今年度、3千株ほど芝桜を植栽いたしますので、その状況を見て判断していくた

ります。高齢者事業団は、高齢者の方々が等しく出歩く機会をつくり、温泉に入つていただく事業です。この事業については、ひとり12枚を交付しており、今後も事業の拡大はせずに現行どおり事業を進めます。交付率も低いことから、事業内容については、次年度に向けて検討いたします。

確保に向けては、協力しながら進めます。

福井主査 種苗の放流

場所は、各地区的グループごとに決めていま

す。漁獲割り当ては、漁師一人当たり100kgまでと決めています。

東出委員長 アワビ・ウニ・ワカメを行つて

いる漁家は何戸か。

福井主査 木古内町の漁家では、アワビ19戸、ウニ20戸、ワカメ14戸となっています。

吉田委員 除雪サービス事業は高齢者事業団に委託している現状ですが、登録している団員の確保が急務ですが、行政も協力が必要では。

羽沢副町長 高齢者事業団の事務局長から、団員の確保ができたと

いう中で事業は進めています。今後、団員の

いているが。

片桐産業経済課長 町

としても、そのような声は聞いております。

今後、まだ申請してアンケート調査を実施し、検討してまいります。

助成している事業者もいる中で、資金がない事業者は、申請も難しいと聞いているが。

福井主査

種苗の放流

声は聞いております。

今後、まだ申請してアンケート調査を実施し、検討してまいります。

吉田委員 資金のある事業者は、毎年申請し

吉田委員 資金のある事業者は、毎年申請し

ます。

声は聞いております。

今後、まだ申請してアンケート調査を実施し、検討してまいります。

吉田委員 資金のある事業者は、毎年申請し

ます。

声は聞いております。

プレミアム商品券

事業の決算額が少ない理由は

安齋委員

プレミアム商品券

商品券事業は、予算額に対する決算額が少ないと思いますが、その理由は何ですか。

福井主査

この事業は、全国統一的に行われた事業で、限られた方が対象となっています。低所得の方については、90%以上の方が購入し、使用していますので一定程度の効果はあつたと認識しています。

生涯学習課

竹田委員

教員住宅の整備をもつとすべきでは

安齋委員

昨年度の工事終了後に講堂で雨漏りがあつたと聞いているのか。また、音響設備は改修されたのか。

一人でも多くの教員に住んでいたため、教員住宅の整備をもつとすべきではないか。

教員住宅

西山生涯学習課長

講

固定資産税は減少しているが

今後の見込みは

中央公民館の施設管理は

税務課



木古内町中央公民館

事務所の雨漏りについては、木古内町中央公民館

竹田委員 国保事業は、単町から広域の事業に移行しております。被保険者の減少する割合と療養給付の減額の割合が大きくかけ離れて

国保事業の被保険者と医療費の割合が乖離。なぜ？

羽澤主査 これは社会保険に加入後、誤って国民健康保険を使用して受診したケースです。

吉田町民課長 補正したのは3名分です。その後、1名分をすぐに返還していただきたいです。

吉田町民課長 対応する必要があります。そのため、予備費より流用し、対応しています。

の中には、かなり老朽化している住宅もあります。現在は、修繕をしながら進めておりましたが、今後、新築あるいは改築の計画を整備しながら進めてまいります。

吉田委員 以前から階段の雨漏りもあつたと思うが。

西山生涯学習課長 階段については、現在も雨漏りがしている状況です。今まで原因がわからぬ状況でした

が、原因箇所が特定できそうなので、わかり次第、改修を行っていきたいと思います。

吉田町民課長 階段については、現在も雨漏りがしている状況です。今まで原因がわからぬ状況でした

が、原因箇所が特定

されますが、振興

対策として一定の条件

を満たすと固定資産税

が減免されます。仮に

100万円増額しても総額

に対し1%に満たない

増額となりますので、

大きな変動にはなりません。

竹田委員 固定資産税の推移をみると減少しているが、ホテル等が建設されており、増え

る要素はあつたと思うが、今後の見込みは。

吉田委員 以前から階段の雨漏りもあつたと思うが。

西山生涯学習課長 階段については、現在も雨漏りがしている状況です。今まで原因がわからぬ状況でした

が、原因箇所が特定できそうなので、わかり次第、改修を行っていきたいと思います。

吉田町民課長 階段については、現在も雨漏りがしている状況です。今まで原因がわからぬ状況でした

が、原因箇所が特定されますが、振興

対策として一定の条件

を満たすと固定資産税

が減免されます。仮に

100万円増額しても総額

に対し1%に満たない

増額となりますので、

大きな変動にはなりません。

いるのはなぜか。羽澤主査 基本的には、非被保険者数と同様に

医療費も減少しますが、年度によつては、高額の医療費が伴うガンや

線開業に伴い、駅舎を含め大きな建物が建設されていますが、振興

対策として一定の条件

を満たすと固定資産税

が減免されます。仮に

100万円増額しても総額

に対し1%に満たない

増額となりますので、

大きな変動にはなりません。

なお、罰則規定はあります。

行旅病人の葬儀代高額になつた訳は

吉田町民課長 行旅病人の葬儀代が高額になつた理由は。

吉田町民課長 行旅病人の葬儀代は、平均的に18万円～19万円の葬

祭費となつています。

吉田町民課長 当初予算是どうなつていますか。

吉田町民課長 葬祭費

の当初予算計上はありません。行旅病人の汽

車賃は計上しています。

相澤委員 死亡分の当

初予算計上はありませんが、5月と10月に補

正しています。それ以上に経費がかかっているのはなぜか。

吉田町民課長 補正したのは3名分です。その後、1名分をすぐ

に返還していただい

た分となつております。

総務・経済 常任委員会 レポート

9月定例会において
「所管事務調査報告」
(※1)が行われました。

総務・経済常任委員会は
6月定例会以降、所管事務調査を2回開催し、9月定例会において「所管事務調査報告」が行われました。

調査した事務調査

第1回 7月16日開催
総務・経済常任委員会
○建設水道課

- ・港団地現地視察について
- ・木古内町公共施設等総合管理計画(個別施設計画)について

第2回 8月31日開催
総務・経済常任委員会
○まちづくり新幹線課

- ・観光事業(観光交流センター、広域)の現況について

○産業経済課
・観光事業(町内)の現況について

○生涯学習課
・平成31年度木古内町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について

○新型コロナウイルス経済対策プロジェクトチーム事務局
・新型コロナウイルス感染症対策事業の進捗状況について

新型コロナの影響で観光客数が減少 今後の効果的な事業展開に期待

所管事務調査報告

要望に耳を傾け
満足して住んで
いただけの住宅に

完成した港団地の視
察をした結果、住宅周

辺の除排雪、物置の棚
や集会所の椅子・テー
ブル設置、また災害時
の備えでもある発電機
の設置場所等、多少の
課題は見受けられるも
の、内外装やデザイン
等を含め、とても住
みよい住宅となつてい
る。

「木古内町観光振興
計画」の課題解決へ
一層の努力に期待

る様に感じた。今後は、
住人の要望にしつかり
と耳を傾け「安心・安
全」に満足して住んで
いただけの町営住宅と
なるよう対応すること
を求める。

また、近隣住民も含
め高齢者が多く集う地
域となることから、以
前から意見が出されて
いた、港団地を中心と
した「シルバータウン
化」構想もしつかり検
討するべきである。

「新型コロナウイルス
感染症対策事業
的確な状況判断を
活用したPR活動や広
域9町との連携による
情報共有や意思の疎通
等に課題が見受けられ
るため、今後の効果的
な事業展開に期待する。
」

感染症」がいつ終息を迎えるかわからない中で、次年度以降の各観光事業については、これまでの観光客数を上回るよう「木古内町観光振興計画」の課題解決に対し、より一層の努力に期待する。

特に様々なSNSを活用したPR活動や広域9町との連携による情報共有や意思の疎通等に課題が見受けられるため、今後の効果的な事業展開に期待する。

新型コロナウイルス 感染症対策事業 的確な状況判断を

これまでの対策の中にはスピード感に欠ける事業もあることから、これまでの対策の中にはスピーデ感に欠ける事業もあることから、より危機感を持ち効果的な対策事業を進めることを申し添える。

対策も必要であること
を視野に入れ、各対策
事業の更なる熟考との
確な状況判断が求めら
れる。

(※1) 所管事務調査報告…定例会までに行った所管の事務調査内容をまとめた報告書。定例会ごとに内容を報告。

2020.11.1 Vol.152
木古内町議会だより

お知らせ

NEWS & INFORMATION

萩山で植樹祭を開催

～桜、カエデ、モミジなど25本を植樹～



植樹祭開会式の様子



無名塾塾生の植樹の様子

10月19日に木古内町
萩山植樹祭が開催され
ました。

この植樹祭は、森林
環境譲与税を活用し、
町内の緑化推進に寄与
することを図るととも
に、森林や緑に対する
町民の理解を深めるこ
とや、萩山の景観維持
などを目的として開催
されました。

開会式では、町長・
渡島総合振興局林務課
長のあいさつの後、木
古内町議会議員で構成
する木古内町森林・林
業・林産業活性化議員
連盟を代表し、会長の
吉田裕幸議員より、あ
いさつをしました。

開会式後、函館広域
森林組合の吉澤課長よ
り植樹の仕方を説明い
ただき、木古内無名塾
の塾生と参加いただいた
関係者がサポートを
する形で植樹が行われ、
桜・カエデ・モミジな
ど25本を植樹しました。

植樹された木には、
参加した無名塾の塾生
の氏名が書かれた道南
杉で作成されたプレ
ートを設置しました。
閉会式では、塾生を
代表し、又地萌衣さん
があいさつし終了しま
した。

木古内町議会議員及び木古内町長選挙における 選挙運動の公費負担に関する条例が制定されました

公職選挙法の一部を改正する法律が令和2年6月12日に公布され、これに伴い木古内町議会議員及び木古内町長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例が、令和2年第3回定例会で可決され制定されました。この条例は令和2年12月12日から施行されます。

【制定された主な条例内容】

- (1)議会議員選挙における供託金制度の導入
①供託金の額は15万円
- (2)議会議員選挙及び町長選挙における選挙公営の拡大
①選挙運動用自動車の使用費用
②選挙運動用ビラの作成費用
③選挙運動用ポスターの作成費用
- (3)議会議員選挙におけるビラ配布の解禁
①ビラ配布の上限枚数は、1,600枚

供託金って何？

供託金は、当選を争う意思のない人が、売名行為などの理由で、無責任に立候補することを防ぐため選挙管理委員会へ預けるお金です。

また、ある一定の得票数（没収点）がないと没収され、没収された供託金は、町に納められた税金と同様に使われることとなります。

町民インタビュー出演者募集

今まで15名の方に町民インタビューを行い、議会や町への思いを掲載してまいりました。
自分の思いを議会だよりに掲載したい方がおりましたら、下記の連絡先もしくは最寄りの議会議員まで連絡い
ただければ、次回以降の議会だよりへ掲載いたしますので、ご連絡くださいますようお願いいたします。

【連絡先】木古内町議会事務局 電話2-3131 FAX2-3622

町民インタビュー

No.15



～ 老若男女 木古内町民のインタビューを発信します～



**新井田 房美さん
(50歳)**

木古内町生まれ
函館商業高等学校を卒業後、
様々な仕事を経験し、主に土木
関係の現場事務所に事務員として勤務しておりました。釜谷漁港や北海道新幹線の工事に携わったため、見るたびに、当時を思い出すので、気持ちが若返ります。
現在は、町内でスナック「カノン」を経営しています。

今の仕事をして思うことは？

仕事柄、様々なお客様と会話をさせていただくので、毎日が新鮮で勉強になります。この度の新型コロナウイルス感染症の影響で、思いがけず休業せざるを得なくなり、改めて昨日と同じ今日はないことを実感いたしました。

今は、自分のできる精一杯の努力をして、お客様を明るく楽しませたいと思います。

今後、町に期待することは？

やはり、人口減少が気になります。北海道新幹線開業後は、道の駅「みそぎの郷きこない」の影響もあって、観光客が増加しています。そんな観光客の中に、もしかしたら「木古内に住みたい」と思ってくれる人がいるかもしれません。

毎月、広報には求人情報が掲載され、周りを見ると空き家も多く感じます。それらをマッチングさせ、SNSを利用した取り組みがあつてもいいのかな?と思います。

議会に期待することは？

現在、議会への要望があつても、どうすれば良いかわからない人も多いと思います。

議会懇談会では経済団体や町内会等と意見交換しているようですが、町民と懇談する機会も必要ではないかと感じています。もっと町民に身近な議会になっていただきたいと思います。

(インタビュアー：相澤委員)